



交流行事

日本の文化やスポーツに触れる体験を通して、言葉の壁や人種、国境を越えて、友情の輪を広げました。

①やったー、ナイスカップイン(パークゴルフ)②パーティーでは各国のパフォーマンスが③成田山新勝寺の境内を見学④狙いはホールインワン(パークゴルフ)⑤各国の参加者約240人を代表して御護摩札を受け取るデンマークチームの少女⑥弓切り式の火起こしに興味津々



世界少年野球大会千葉大会

8月2日~10日

日米のホームラン王、王貞治さんとハンク・アーロンさんが、世界の子供たちの友情と親善の輪を広げようと世界を会場に毎年開催している世界少年野球大会。25回目の今回は、「千葉へ集え！笑顔のFine Play!!」をスローガンに成田市を主会場に開催され、世界16の国・地域から約340人の少年・少女たちが野球を通して交流を深めました。



①言葉は通じなくてもみんな友達②大会の記念に一枚③また必ず会おう④お互いにこれからも野球を頑張ろう⑤左右に並んだ関係者と別れのハイタッチ

友情と親善の輪

野球を通して、国境を越えたたくさんの友情が芽生えました。





野球教室

世界各国の少年・少女が世界野球ソフトボール連盟専任
コーチから野球の基本を学びました。

①正しい投球動作を意識して②膝で高さを調節するのがバントのこつ③フライは声を掛け合って④バッティングの指導をする
王貞治WCBF理事長⑤憧れのハンク・アロンさんと握手⑥水しぶきを上げてヘッドスライディング



国境を越えた

友情



①ナスパ・スタジアムで熱い戦いが繰り広げられた②最後まで諦めない!③懸命のヘッドスライディングは惜しくもアウト④成田
ゴールデンブラックフォックスの攻撃、追加得点なるか⑤「正々堂々と戦うことを誓います」と日本の少女による力強い選手宣誓

交流試合

韓国と台湾からの招待チームと県内12チームが
対戦しました。

